

前回の計画策定部会での意見や実態調査結果等を踏まえ、今後5年間で想定される社会環境の変化に対応するため、以下の項目を拡充し、重点的に取り組みを進めます。

今後5年間で想定される社会環境の変化

少子化社会の進展

さらなる女性の就業率増加や男性の育児参加

地域コミュニティの再評価

外国人労働者の増加

SDGsの推進に向けた取り組み

2025年大阪・関西万博の開催

拡充・重点的に取り組む項目

■少子化対策の強化

- 結婚の希望が実現できる環境づくり
- 安心して妊娠・出産できるための支援
- 子育て支援の充実

■就学前児童に対する子育て環境の充実、幼児教育・保育無償化の円滑な実施

- 認定こども園・保育所等の施設整備
- 保育士等人材の養成・定着
- 保育の資の向上
- 多様な保育ニーズへの対応（病児保育・医療的ケア児等）

■働き方改革の推進

- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた労働関係法制度等の普及啓発
- 男性職員の育児休暇取得促進等自治体としての率先行動

■家庭での教育を支援する取り組みの拡充

- 保護者支援に関わる人材や家庭に対する非認知能力の育成支援

■支援が必要な人にサービスが行き届く体制づくり

- 学校をプラットフォームとした地域・福祉との連携による子ども（保護者）を支援につなぐスキーム
- 市町村への子ども家庭総合支援拠点や子育て世代包括支援センター等の整備への働きかけ

■外国につながる子どもへの支援

- 多言語による就園・就学ガイド
- 高校入試等での配慮